

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和8年5月21日)

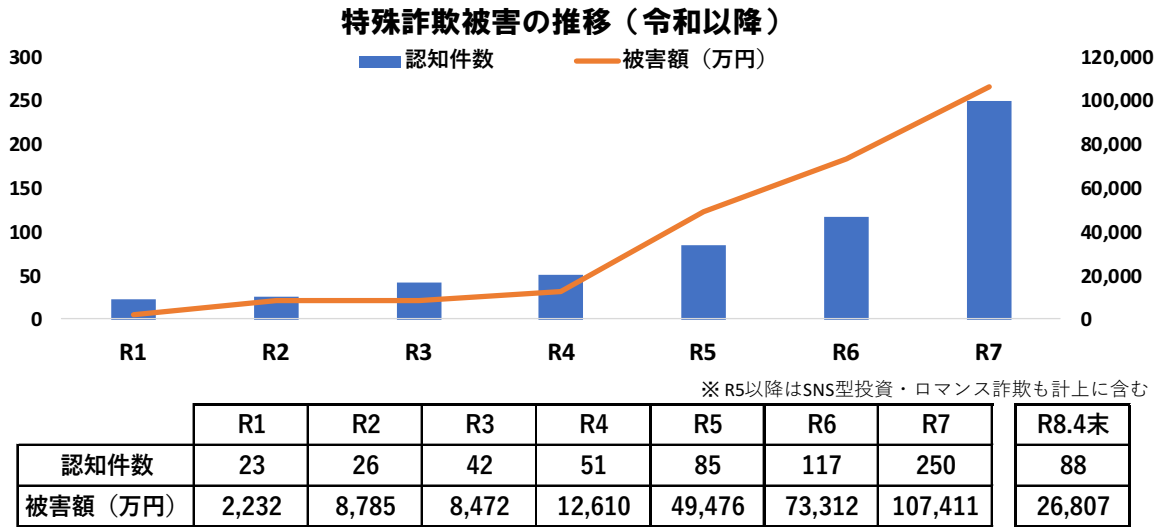
- 県内の特殊詐欺の現状と対策について ..... 2  
(生活安全部生活安全企画課)

警 察 本 部

# 県内の特殊詐欺の現状と対策について

令和8年5月21日  
警察本部  
(生活安全部生活安全企画課)

## 1 特殊詐欺の現状



### (1) 認知状況（令和7年）

- ・ 架空料金請求詐欺、オレオレ詐欺、SNS型投資詐欺、SNS型ロマンス詐欺の4手口だけで被害全体の約92%
- ・ オレオレ詐欺のうち、ニセ警察詐欺が約92%
- ・ SNS型投資・SNS型ロマンス詐欺の被害は、スマートフォン、ネットバンキングの普及により、40代から60代で被害が多発、1件当たりの被害額も高額

### (2) 阻止状況（令和7年）

- ・ 阻止件数：54件（阻止率：約17.9%）
- ・ コンビニエンスストア店員及び金融機関職員による阻止が全体の約87%を占める
- ・ 阻止に功労のあったコンビニエンスストア店員等に対し、感謝状を贈呈

## 2 被害の未然防止に向けた各種取組

### (1) 電話対策の推進

- ・ 警察庁推奨「特殊詐欺対策アプリ」の導入拡大に向けた積極的な広報活動の推進
- ・ 固定電話には国際電話利用休止申込みの推奨

### (2) あらゆる媒体を活用した情報発信

- ・ マスメディア、県警公式SNS(X、YouTube、Instagram)による発信
- ・ 警察官のテレビ出演による発信
- ・ あんしんトリピーなびによる詐欺被害手口の発信

### (3) その他の取組

- ・ 「白ウサギの知ろう詐欺！大作戦」での関係団体等と連携した広報活動の推進
- ・ 特殊詐欺被害防止アドバイザーや各警察署等での草の根広報活動の推進

## 3 今後の取組

- (1) 地元テレビ局との連携による広報戦略
- (2) 県内企業とコラボした商品広報戦略
- (3) 啓発広報用資機材の開発戦略



公庁会議での広報状況



NHK出演による広報状況



白ウサギ企画での広報状況



特殊詐欺対策アプリ